取扱説明書 保証書付
浴室テレビ

品　名	BV-700
型式名	BV-700

もくじ

このたびは浴室テレビをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口へご連絡ください。
その際、浴室テレビの型式名をご覧のうえ、お知らせください。

必ずお守りください（安全上の注意）

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について■

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警 告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注 意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示については次のような意味があります。

一般的な禁止

分解禁止

お願い　ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

（→P. XX参照）　参照ページを示しています。

警 告

浴室テレビの取付け工事

●浴室テレビの取付け工事は、お買い上げの販売店または、弊社窓口へ依頼し、正しく設置する。
ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

分解禁止

●お客様ご自身では絶対に分解したり修理・改造は行わない。本体の故障や事故・火災・感電の原因となります。

分解禁止

破損防止のため必ず行うこと

●雷が発生したときは、すみやかに運転を停止し、屋内開閉器（ブレーカー）の電源を「切」にする。
雷による過電流で電子部品が破損するおそれがあります。

火災・感電防止のために

●万が一、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合は、すぐに使用を中止して屋内開閉器（ブレーカー）の電源を「切」にする。
感電や火災、事故のおそれがあります。ただちに、お買い上げの販売店または、弊社窓口へご連絡ください。

●浴室テレビ本体にひび割れなどの破損が生じた場合は、使用しない。
防水機能が損なわれているおそれがあります。

●画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない。感電・火災などの原因となります。

●ぬれた手で屋内開閉器（ブレーカー）をさわらない。
感電のおそれがあります。

注 意

浴室テレビの扱いについて

●スイッチは軽く指で操作する。
先のとがったもので操作したり、衝撃をあたえると故障の原因となります。

●画面を押さない。
画面を強く押し過ぎたり、爪の先や先のとがった物で押すと画面にムラが出たり、液晶パネル故障の原因となります。

●スピーカー部に物を差し込まない。
防水機能がこわれ、故障の原因となります。

●浴室テレビの上に物を置かない。
落下してけがをするおそれがあります。

●シャンプーなどがついたら、軽く絞った布で拭き、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取る。
そのまま放置すると、変色・故障の原因となります。

必ずお守りください

⚠注 意

浴室テレビの扱いについて

●使用温度範囲（5℃～50℃）を超えた温度で使用しない。故障の原因となります。

スピーカーに耳を近づけて使用しない

●大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

お願い

お手入れ

●お手入れは、**テレビ/FM**スイッチを「切」にしてから行ってください。

●おふろをお使いになった後は、浴室内の換気を十分に行ってください。故障の原因となります。

●たわし・サンドペーパーや先のとがった金属類などを使用しないでください。本体カバーに傷が付いたり、防水機能が損なわれる原因となります。

●本体のお手入れにシンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や油脂系の洗剤・中性以外の洗剤・みがき粉（研磨剤の入った洗剤）を使用しないでください。浴室テレビ本体が変色や変形することがあります。

●液晶画面部は、やわらかい布等でお手入れしてください。

浴室テレビの扱いについて

●本体カバーを取り外して、使用しないでください。故障の原因となります。

浴室テレビの扱いについて

●浴室テレビは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
スピーカー穴に水が溜まり音が小さくなったり、画面に水あかがつく原因となります。
水がかかった場合は早めに拭き取ってください。

テレビ/FM放送について

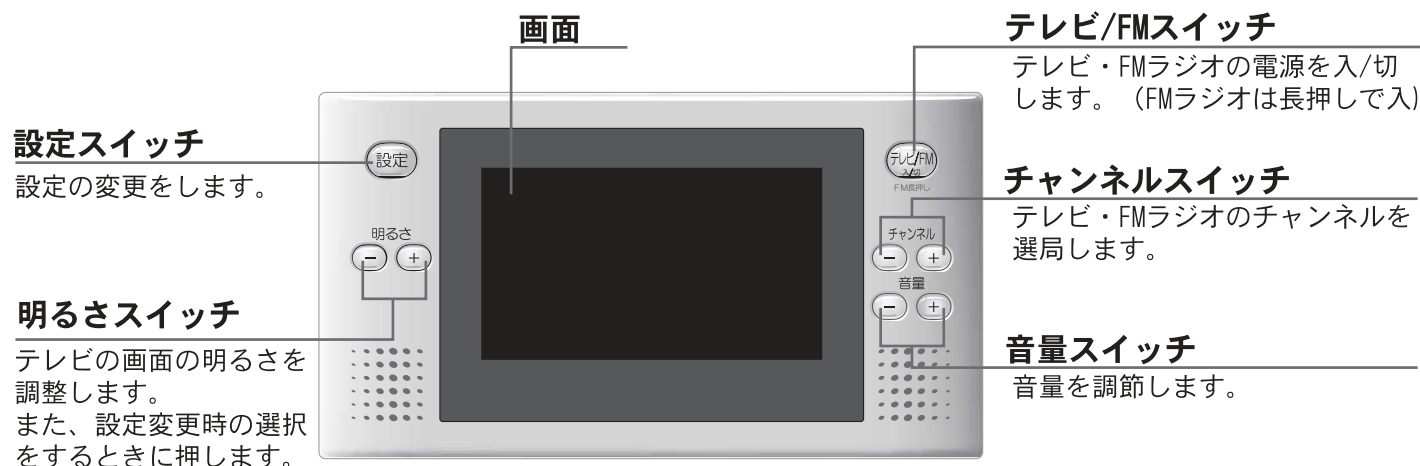
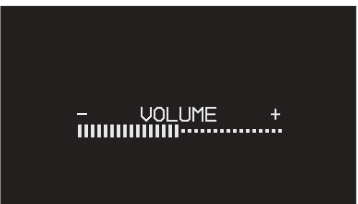
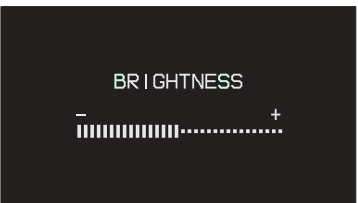
●UHF専用受信地域やCATV接続などのため、FM放送の電波が遮断されている場合は、FM専用アンテナを設置する必要がありますので、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

●CATVの接続については、最寄りの電器店にご相談ください。

●本製品は、BS/CS放送・デジタル放送・地上デジタル放送には対応しておりません。
本製品のテレビ機能は、従来の地上波放送（アナログ）をお楽しみいただくように設計しています。
一部の地域では、地上デジタル放送が開始されていますが、本製品では対応していません。

各部の名称とはたらき

■浴室テレビ　BV-700（浴室に取付けます）

浴室でテレビを見たり、ＦＭラジオを聴くことができます。

テレビを見るには

■チャンネルを記憶させる

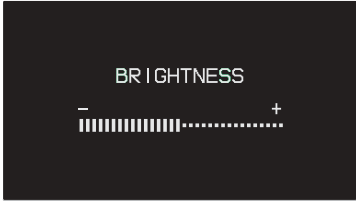
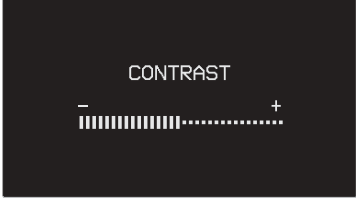
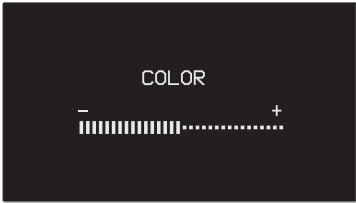
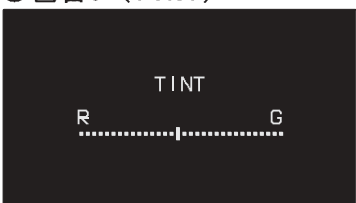
テレビを見る前に、受信可能なチャンネルを記憶させます。

操　作	操作後の画面	説　明
1 テレビ/FM 入/切 を押します	1	出荷時のチャンネル“1 ”を表示します。
2 設定 を長押しします	AUTO PRESET 1	「AUTO PRESET」を表示します。 ●1～62CH、c13～63CHまで自動的にチャンネルサーチを行います。 ※チャンネルサーチには数十秒かかります。 ※受信できないチャンネルがあった場合や必要なチャンネルを削除してしまった場合は 2 の操作を再度行ってください。

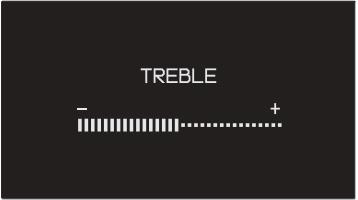
●その地域で受信できるすべての放送チャンネルを感知し、そのチャンネルが記憶されます。
●本製品は、地上デジタル放送には対応しておりません。
●この設定は記憶されますので、次回以降はすぐにテレビを見ることができます。
●記憶されたチャンネルで不要なチャンネルを削除するには、不要なチャンネルを表示した状態で音量スイッチの「－」を押しながらチャンネルスイッチの「＋」を押してください。

■テレビを見る

操　作	操作後の画面	説　明
1 テレビ/FM 入/切 を押します （例:1ch）	1	チャンネルを表示し、画面が映ります。 チャンネル表示は約3秒後に消えます。 ※テレビを終了するには、再度 テレビ/FM 入/切 を押します
2 チャンネル － ＋ でチャンネルを選びます （例:2ch）	2	チャンネル表示は約3秒後に消えます。
3 音量 － ＋ で音量を調節します	－ VOLUME ＋	＋ 音声が大きくなります。 － 音声が小さくなります。
4 明るさ － ＋ で画面の明るさを調節します	BRIGHTNESS － ＋	＋ 画面が明るくなります。 － 画面が暗くなります。

メモ

●最後にご覧になったチャンネルは、次回テレビを映すまで記憶されます。

■テレビ画面の調整をする

画面の明るさ・コントラスト・色の濃さ・色合いなどを調節します。

操　作	操作後の画面	説　明
1 テレビ/FM 入/切 を押します （例:1ch）	1	
2 -1 設定 を押します 明るさ ㊀㊉ を押して調節をします （以下も同様に 明るさ ㊀㊉ で調節をします）	●明るさ（BRIGHTNESS） BRIGHTNESS － ＋	㊉ は明るくなります。 ㊀ は暗くなります。 ※明るさは、設定 を押さずに 明るさ ㊀㊉ を押すだけでも、調節ができます。
-2 設定 を押します	●コントラスト（CONTRAST） CONTRAST － ＋	㊉ はくっきりとします。 ㊀ はやわらかくなります。
-3 設定 を押します	●色の濃さ（COLOR） COLOR － ＋	㊉ は濃くなります。 ㊀ は淡くなります。
-4 設定 を押します	●色合い（TINT） TINT R G	㊉ は緑味が強くなります。 ㊀ は赤味が強くなります。
-5 設定 を押します	●画面サイズ DISPLAY FULL NORMAL ZOOM	㊉ は「FULL」→「NORMAL」→「ZOOM」と変わります。 ㊀ は「FULL」→「ZOOM」→「NORMAL」と変わります。 **画面サイズの説明** 「FULL」・・・中央に広がって映ります。 「NORMAL」・・両サイドに黒幕が出ます。通常の4：3表示。 「ZOOM」・・・一般放送が画面全体に映ります。

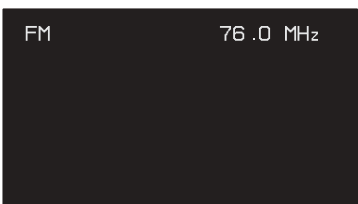
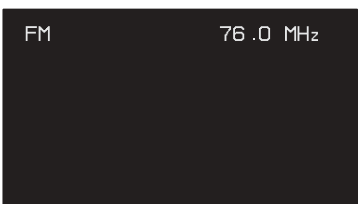
●設定の調節は 明るさ ㊀㊉ で行います。
●約5 秒間ボタン操作を行わないと、操作を終了し、自動的にテレビ画面に戻ります。

■テレビ音の調整をする

左右バランス・主音/副音・音質(高音/低音)・サラウンドなどを調節します。

操　作	操作後の画面	説　明
2 -6 設定 を押します	●左右バランス(BALANCE) BALANCE L　R	⊕は右側(R)が大きくなります。 ⊖は左側(L)が大きくなります。
-7 設定 を押します	●音質:高音(TREBLE) TREBLE -　+	⊕は強くなります。 ⊖は弱くなります。
-8 設定 を押します	●音質:低音(BASS) BASS -　+	⊕は強くなります。 ⊖は弱くなります。
-9 設定 を押します	●ステレオ切り替え(STEREO⇔MONO) STEREO⇔MONO STEREO　MONO	⊖⊕で「STEREO」⇔「MONO」が切り替わります。
-10 設定 を押します	●サラウンド(SURROUND) SURROUND ON　OFF	⊖⊕で「ON」⇔「OFF」が切り替わります。
-11 設定 を押します	●主音/副音(MAIN⇔SUB) BILINGUAL MAIN　SUB	⊖⊕で「MAIN」⇔「SUB」が切り替わります。

主音(MAIN)と副音(SUB)の説明

	ステレオ放送		2ケ国語放送		モノラル放送	
	左スピーカー	右スピーカー	左スピーカー	右スピーカー	左スピーカー	右スピーカー
MAIN	左音声	右音声	主音声	主音声	モノラル	モノラル
SUB	左音声	右音声	副音声	副音声	モノラル	モノラル

●約5 秒間ボタン操作を行わないと、操作を終了し、自動的にテレビ画面に戻ります。
●2-11操作後に、設定を押すと2-1画面の明るさ(BRIGHTNESS)へ戻ります。

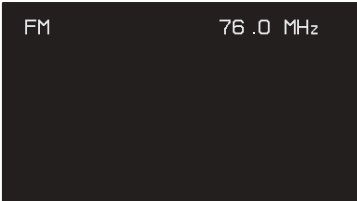
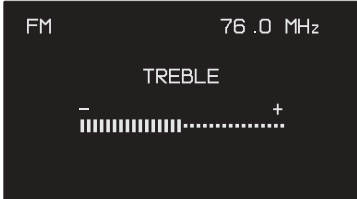
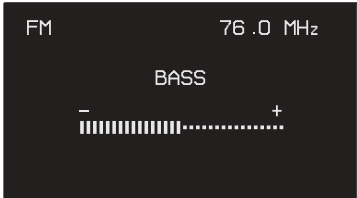
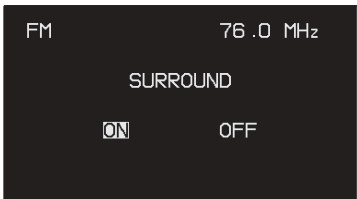
FM放送を聴くには

■周波数を記憶させる

ＦＭ放送を聴く前に、受信可能な周波数を記憶させます。

操　作	操作後の画面	説　明
1 （テレビ/FM 入/切）を長押しします FM長押し	FM 76.0 MHz	「FM」の文字と出荷時の周波数"76.0MHz"を表示します。
2 （設定）を長押しします	AUTO PRESET FM 76.0 MHz	「AUTO PRESET」を表示します。 ●自動的にチャンネルサーチを行います。 ※チャンネルサーチには数十秒かかります。 ※受信できないチャンネルがあった場合や必要なチャンネルを削除してしまった場合は**2**の操作を再度行ってください。

●その地域で受信できるすべての放送周波数を感知し、その周波数が記憶されます。
●ＦＭ放送の受信状態が悪い場合は、ＦＭアンテナの設置をお勧めします。
●FM放送の受信はVHFのアンテナと兼用です。UHF専用受信地域やCATV接続などのため、FM放送の電波が遮断されている場合は、ＦＭ専用アンテナを設置し、混合器にて混合して入力することをお勧めします。
●この設定は記憶されますので、次回以降はすぐに放送を聴くことができます。
●記憶されたチャンネルで不要なチャンネルを削除するには、不要なチャンネルを表示した状態で音量スイッチの「－」を押しながらチャンネルスイッチの「＋」を押してください。

■FM放送を聴く

操　作	操作後の画面	説　明
1 （テレビ/FM 入/切）を長押しします FM長押し （例:FM 76.0MHz）	FM 76.0 MHz	周波数を表示し、放送が流れます。 FMを終了するには（テレビ/FM 入/切）を押します
2 チャンネル （－）（＋）で周波数を選びます （例:FM 84.0MHz）	FM 84.0 MHz	
3 音量 （－）（＋）でお好みの音量に調節します	FM 84.0 MHz － VOLUME ＋	（＋）音声が大きくなります。 （－）音声が小さくなります。

●最後にお聴きになった周波数は、次回ＦＭ放送を聴くまで記憶されます。

FM放送を聴くには

■FM放送の音の調整をする

操　作	操作後の画面	説　明
1 テレビ/FM 入/切 FM長押し を長押しします (例:FM 76.0MHz)	FM 76.0 MHz	
2-1 設定 を押します 明るさ ⊖ ⊕ を押して調節をします (以下も同様に 明るさ ⊖ ⊕ で調節をします)	●左右バランス(BALANCE) FM 76.0 MHz BALANCE L R	⊕は右側(R)が大きくなります。 ⊖は左側(L)が大きくなります。
-2 設定 を押します	●音質:高音(TREBLE) FM 76.0 MHz TREBLE - +	⊕は強くなります。 ⊖は弱くなります。
-3 設定 を押します	●音質:低音(BASS) FM 76.0 MHz BASS - +	⊕は強くなります。 ⊖は弱くなります。
-4 設定 を押します	●ステレオ切り替え(STEREO⇔MONO) FM 76.0 MHz STEREO⇔MONO STEREO MONO	⊖⊕で「STEREO」⇔「MONO」が切り替わります。
-5 設定 を押します	●サラウンド(SURROUND) FM 76.0 MHz SURROUND ON OFF	⊖⊕で「ON」⇔「OFF」が切り替わります。

●設定の調節は 明るさ ⊖⊕ で行います。
●約5秒間ボタン操作を行わないと、操作を終了し、自動的にFM放送画面に戻ります。
●**2**-5操作後に、設定 を押すと**2**-1左右バランス(BALANCE)へ戻ります。

切り忘れタイマーについて

テレビやFM放送の切り忘れ防止のために、2時間連続使用をすると、自動的にテレビやFM放送をOFFする機能があります。ここではテレビを例として説明します。

	操　作	操作後の画面	説　明
1	テレビ OFF ３分前	あと3分でテレビをOFFします。	“あと3分でテレビを0FFします。” 表示は約5秒後に消えます。
	1分毎にカウントダウンメッセージを、表示します。	あと2分でテレビをOFFします。	
2	タイムアップすると、自動的にテレビを0FFします。	テレビをOFFします。	“テレビを0FFします。”
			テレビが0FFとなり、画面が消えます。

- 切り忘れタイマーの時間は変更できません。（2時間固定）
- 続けて2時間ご利用になりたい時は、一度 テレビ/FM 入/切 FM長押し を押して切にし、再度 テレビ/FM 入/切 FM長押し を押して入にしてください。

お手入れのしかた

お手入れのしかた

- 汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変形する場合があります。

⚠警告●カバーを外したり、浴室テレビを分解したりしない。

分解禁止

ご注意ください

- 浴室テレビは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。

故障かな?と思ったら

こんなとき	ここを調べてください
映像も音声も出ない	テレビ/FMスイッチは「入」になっていますか？ 屋内開閉器(ブレーカー)の電源が「切」になっていませんか？ 停電していませんか？
映像が出ない	明るさが正しく調整されていますか？
音声が出ない	音量が最小になっていませんか？
ノイズしか出ない	アンテナ線が外れていませんか？
映像が不鮮明 多重像に映る 映りが悪い	アンテナ線が外れていたり、ブースターなどに異常はありませんか？ アンテナの向きがずれていませんか？ 電波状態が悪い(弱い)ことや、無線などの電波の影響を受けていることが考えられます。
色が薄い きれいな色が出ない	色の濃さ(COLOR)・色合い(TINT)が正しく調整されていますか？
音声が小さい 音声がこもる	音量の調整は適切ですか？ スピーカーに水膜が張っていませんか？
テレビ全体が熱を持っている	液晶画面のバックライトに蛍光管(冷陰極管)が使用されているため発熱しますが故障ではありません。
FM放送が受信できない	UHF専用受信地域やCATV接続など、FM放送が受信できない場合があります。受信できない場合は、FM専用アンテナを設置する必要がありますので、販売店にお問い合わせください。
電源が勝手に「切」になる	2時間連続使用をすると、切り忘れタイマーがはたらいて、自動的に電源が「切」になります。

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

- 液晶モニターの画面の中に、小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出ることがあります。これは液晶モニター特有の現象で、故障ではありません。
- 画面に残像がでることがありますが、液晶の特性によるもので異常ではありません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●上記の「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または、弊社窓口へご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

(1) 氏名・住所・電話番号・道順（付近の目印等）
(2) 型式名（例）BV-700
(3) 現象（故障または異常内容などできるだけ詳しく）
(4) 訪問ご希望日

保証について

●この取扱説明書の裏表紙が、保証書になっています。必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

アフターサービス等についてわからないとき

●お買い上げの販売店または、弊社窓口へお問い合わせください。

※弊社窓口は、商品保証書の下段をご参照ください。

仕様

項目		内容
品名		BV-700
型式名		BV-700
外形寸法（mm）		高さ165×幅300×奥行35
質量（kg）		テレビ本体：1.0　（付属品含まず）
表示部	受信チャンネル	VHF：1〜12ch、UHF：13〜62ch、CATV：C13〜C63　FMラジオ：76〜90MHz ※この製品は、地上デジタル放送には対応しておりません
	選局方式	PLL周波数シンセサイザーオートチューニング方式
	画面サイズ	7型 {154.08（W）×86.58（H）mm}　対角18cm
	表示方法	TFT液晶パネル
	駆動方式	アモルファスシリコンTFT　アクティブマトリックス方式
	有効画素数	水平480×垂直234＝112,320画素
	視野範囲	上：30度、下：60度、左右：60度
	受信方法	NTSC方式（国内専用）
スピーカー		φ40mm×2　テレビ・FMラジオステレオ放送対応
音響効果		2chサラウンドオーディオプロセッサ搭載
電源		AC100V（本体 DC12V）
消費電力		10W
アンテナ接続		F型接栓接続
付属品		電源ボックス　電源中継コード（3.5m）　本体取付ビス一式

http://www.purpose.co.jp/spesial_ecobest/ecobest.html

リユース、リサイクルを効率良く行うためのマークです。
詳細は、当社ホームページをご覧ください。

浴室テレビ
品名　BV-700

パーパス 商品保証書

お買い上げ日		年　月　日	保証期間	1年間
お客様	ご住所	TEL		様
	ご芳名			
販売店	住所 店名	TEL		印

お客様へ

●この保証書をお受取りになるときは販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
●本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から表記の期間とし機器本体を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店または、弊社修理受付センターへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合、出張に要する実費を申し受けます。
(3) サービス員が参上したときに本証書をお示しください。紛失されますと有料修理となる場合があります。
(4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理となります。
　(イ) 当製品の取扱説明書、又は貼付ラベル等のご案内によらないでご使用になり故障した場合。
　(ロ) 当製品の工事説明書によらないで施工されたり、専門業者以外による修理・移動・改造等を行ったことにより故障した場合。
　(ハ) 設置環境の経年変化に伴う故障、及び塗装の色褪せ、摩擦等により生ずる機能に影響ない変化。
　(ニ) ねずみ・くも等の生物活動に起因する故障。
　(ホ) 住宅用途以外（例えば業務用・船舶・車両上でのご使用）にてご使用された場合の故障。
　(ヘ) 火災・地震・洪水・落雷等の天変地異、又は暴動等の破壊行為による故障。
　(ト) 電気の供給トラブルによる故障。
　(チ) 移動等に伴う調整、確認作業。
(5) 本書は、日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.
(6) この保証書によって保証書を発行している者、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(7) 商品や修理以外のお問い合わせ等はお買い上げの販売店または、弊社お客様相談室へお問い合わせください。

髙木産業株式会社　〒417-8505　静岡県富士市西柏原新田201

弊社窓口

修理受付センター（修理受付のみ）	お客様相談室（商品や修理以外のお問い合わせ等）
TEL 0120-260-884（通話料金無料）	**TEL 0545-32-1389**
携帯電話からは **03-5682-4545** へおかけください。	**受付時間**　平日　9：00～19：00
受付時間：年中無休　24時間修理受付	土曜日・日曜日・祝日　9：00～17：00

ご連絡いただいた個人情報は、弊社規定によりお問い合わせ対応に必要な範囲内で使用します。お問い合わせ内容につきましては、個人を特定できないデータに加工した後、サービス向上等のために利用いたします。